

腹部超音波注意事項

※受検上の注意

前日

- 1 夕食は、午後9時頃までに済ませてください。
アルコール類は摂取しないで下さい。水・白湯（さゆ）は就寝まで摂取可能です。就寝前に薬を服用している方は、普段通り内服して下さい。
- 2 2～3日前から特に注意して便通を整えてください。当日の朝は努めて用便を済ませておいてください。

当日

- 1 検診終了まで**絶飲食**です。（水以外の飲み物、タバコ、アメ、ガムも不可）
- 2 **水、白湯（さゆ）のみ、コップ1杯（200 ml）程度は、服薬、脱水、熱中症予防のため、検査を受ける（検診会場に着く）2時間前まで**摂取可能です。
- 3 服薬について
 - 糖尿病薬（血糖降下剤・インスリン）
絶対に服用しないで下さい。（低血糖発作の危険があります）
 - その他の常用薬（血圧・不整脈・心臓病など）
検査を受ける2時間前までに服用して下さい。
- 4 検診では腹部にゼリーを塗りますので、ふき取るためのタオル等を準備して下さい。

※極度の肥満症（目安としてBMI35以上）の方、胃・胆嚢・膵臓・肺の摘出術後（上腹部・腹部手術後の跡により）の方は、描出不良の場所があり、（特に膵臓は影響を受け易く）超音波検診で見えない場合は、他の検査が必要となる場合があります。ご理解下さい。